

第5章

仕様

■この章でおこなうこと

BroadStation と各ポートの仕様について説明します。

5.1 各部の名称とはたらき

5.2 製品仕様

- 仕様 84 ページへ

5.3 ポート仕様

- 10/100M ポート仕様 85 ページへ
- WAN ポート仕様 85 ページへ

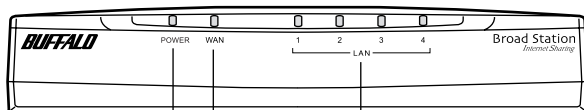
5.4 ハブ／LAN ボード接続時の制限

- BroadStation とハブ／LAN ボードを接続する際の制限事項
..... 86 ページへ

5.1 各部の名称とはたらき

BroadStation の各部の名称とはたらきについて説明します。

■ 正面



POWERランプ

点灯(緑) : ACアダプタ接続時
消灯 : ACアダプタ未接続時

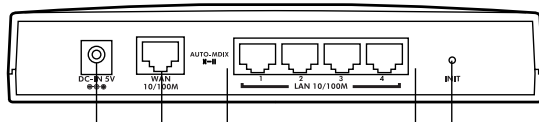
LANランプ

点灯(橙) : 10Mbpsリンク時
点灯(緑) : 100Mbpsリンク時
点滅(橙) : 10Mbps通信中
点滅(緑) : 100Mbps通信中

WANランプ

点灯(橙) : 10Mbpsリンク時
点灯(緑) : 100Mbpsリンク時
点滅(橙) : 10Mbps通信中
点滅(緑) : 100Mbps通信中

■ 背面



DCコネクタ

付属のACアダプタ
を接続します。

WANポート

CATV/xDSLモデムを
接続します。

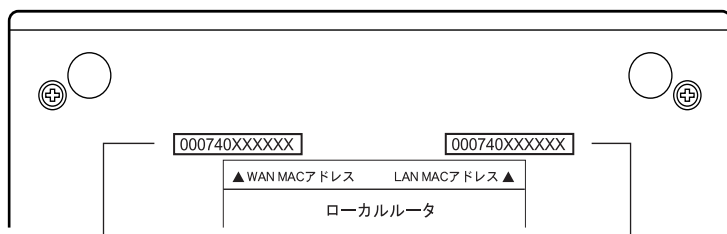
設定初期化スイッチ

BroadStationを出荷時設
定に戻すときに8秒以上
押します。
POWERランプが「緑」か
ら「橙」に変わったら、
設定が初期化されます。

LANポート

パソコンやハブを
接続します。

■ 底面



WAN側MACアドレス

BroadStationのWAN側のMACアドレス（“000740”から始まる12桁の値）です。プロバイダにMACアドレスの申請が必要なときは、こちらのMACアドレスを申請してください。


LAN側MACアドレス

BroadStationのWAN側のMACアドレス（“000740”から始まる12桁の値）です。

5.2 製品仕様

■ 仕様

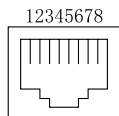
LAN インターフェース部	準拠規格	IEEE802.3 (10BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX)
	データ転送速度	10Mbps / 100Mbps (自動認識のみ)
	データ伝送モード	半二重 / 全二重 (自動認識のみ)
	スイッチングデータ転送方式	ストア&フォワード方式
	MAC アドレステーブル (全ポートの合計)	2048 アドレス (セルフラーニング)
	バッファメモリ	128KB
	ポート	100BASE-TX / 10BASE-T 兼用ポート × 4 (AUTO-MDIX 機能搭載)
WAN インターフェース部	規格	IEEE802.3 (10BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX)
	伝送速度	10Mbps / 100Mbps (自動認識のみ)
	データ伝送モード	半二重 / 全二重 (自動認識のみ)
	伝送路符号化方式	4B5B/MLT-3 (100BASE-TX) マンチェスターコーディング (10BASE-T)
	ポート	100BASE-TX / 10BASE-T 兼用ポート × 1 (AUTO-MDIX 機能搭載)
消費電力 / 消費電流		5.5W (最大) / 1.1A (最大)
動作環境	温度	0 ~ 35 °C
	湿度	20 ~ 80% (結露なきこと)
重量	300g (AC アダプタ除く)	
外形寸法	181 (W) × 36 (H) × 128 (D) mm	


メモ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (<http://www.melcoinc.co.jp/>) を参照してください。

5.3 ポート仕様

■ 10/100M ポート仕様

コネクタ形状（RJ-45 型 8 極コネクタ）

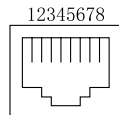


AUTO-MDIX 機能により、送信 / 受信データを自動的に切替えます。

ピン番号	信号名	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ（+） / 送信データ（+）
2	RD-/TD-	受信データ（-） / 送信データ（-）
3	TD+/RD+	送信データ（+） / 受信データ（+）
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ（-） / 受信データ（-）
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

■ WAN ポート仕様

コネクタ形状（RJ-45 型 8 極コネクタ）



AUTO-MDIX 機能により、送信 / 受信データを自動的に切替えます。

ピン番号	信号名	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ（+） / 送信データ（+）
2	RD-/TD-	受信データ（-） / 送信データ（-）
3	TD+/RD+	送信データ（+） / 受信データ（+）
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ（-） / 受信データ（-）
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

5.4 ハブ／LAN ボード接続時の制限

■ BroadStation とハブ／LAN ボードを接続する際の制限事項

使用できるケーブルの種類と長さには、次の制限があります。

☒ **メモ** BroadStation は、全ポート AUTO-MDIX 機能を搭載しているため、ハブ／LAN ボードと接続するときは、ストレートケーブル／クロスケーブルの区別なく接続することができます。

使用する LAN ケーブル

カテゴリ※¹ 3 以上対応の LAN ケーブル（10BASE-T の場合）

カテゴリ※¹ 5 以上対応の LAN ケーブル（100BASE-TX の場合）

※¹ LAN ケーブルの「カテゴリ」とは、ケーブルの品質を表すもので、カテゴリ 3 よりもカテゴリ 5 の方が高速伝送に対応していることを示します。

最大ケーブル長

100m

リピータハブやデュアルスピードハブでネットワークを構築する際は、規格上、以下のような制限があります。

これらの制限を越えて接続すると、ネットワークが正常につながらないことがあります。

カスケード接続の段数

100BASE-TX の場合 -- 2 段まで接続可能

10BASE-T の場合 ---- 4 段まで接続可能

カスケード接続時のパソコン間の総延長距離

100BASE-TX の場合 -- 205m 以内

10BASE-T の場合 ---- 500m 以内

☒ **メモ** スイッチングハブを使用すると、上記の制限を越えてハブの追加や距離の延長ができます。
例：10BASE-T のリピータハブで 4 段のカスケード接続をしている場合は、スイッチングハブを使用することにより、さらにリピータハブを 4 段カスケード接続できます。

BroadStation は、10/100M に対応した 4 ポートスイッチングハブを内蔵しています。パソコン 4 台までの環境ならば BroadStation のみでインターネットの共有や、パソコン間のファイル共有など LAN の機能が利用できます。また、パソコン 5 台以上の環境でも別途ハブを追加することにより、同様の LAN の機能が活用できます。

BLR3-TX4L ユーザーズガイド

2002 年 11 月 22 日 初版発行

発行 株式会社メルコ

